

内部設計指針

(基本設計指針)

平成 20 年 10 月 07 日
第 3 版

株式会社エクスブリッジ

EXBRIDGE, Inc.

<http://exbridge.jp/>

目 次

第1章 指針概要.....	3
1-1. 指針の目的.....	3
1-2. ドキュメント構成.....	3
1-3. ドキュメント関連図.....	4
第2章 設計書について.....	5
2-1 画面設計.....	5
(1) イベント処理一覧.....	5
2-2 外部ファイル設計.....	5
(1) 環境設定ファイル.....	5
(2) 入出力ファイル.....	6
2-3 例外設計.....	7
(1) 例外処理一覧.....	7
2-4 ログ設計.....	8
(1) システムログ.....	8
2-5 定数一覧.....	8
(1) 定数一覧.....	8
第3章 参考.....	9
設計書に対する過去の問い合わせ.....	9
第4章 エクスブリッジからのお知らせ.....	10

第 1 章 指針概要

1-1. 指針の目的

外部設計で業務の流れと画面遷移及び画面のイメージが確定した次に、お客様との間で決定する必要がある内容でかつプログラミングに密接に関係する部分である内部設計を指針として明確にする必要を感じて当指針を作成いたしました。

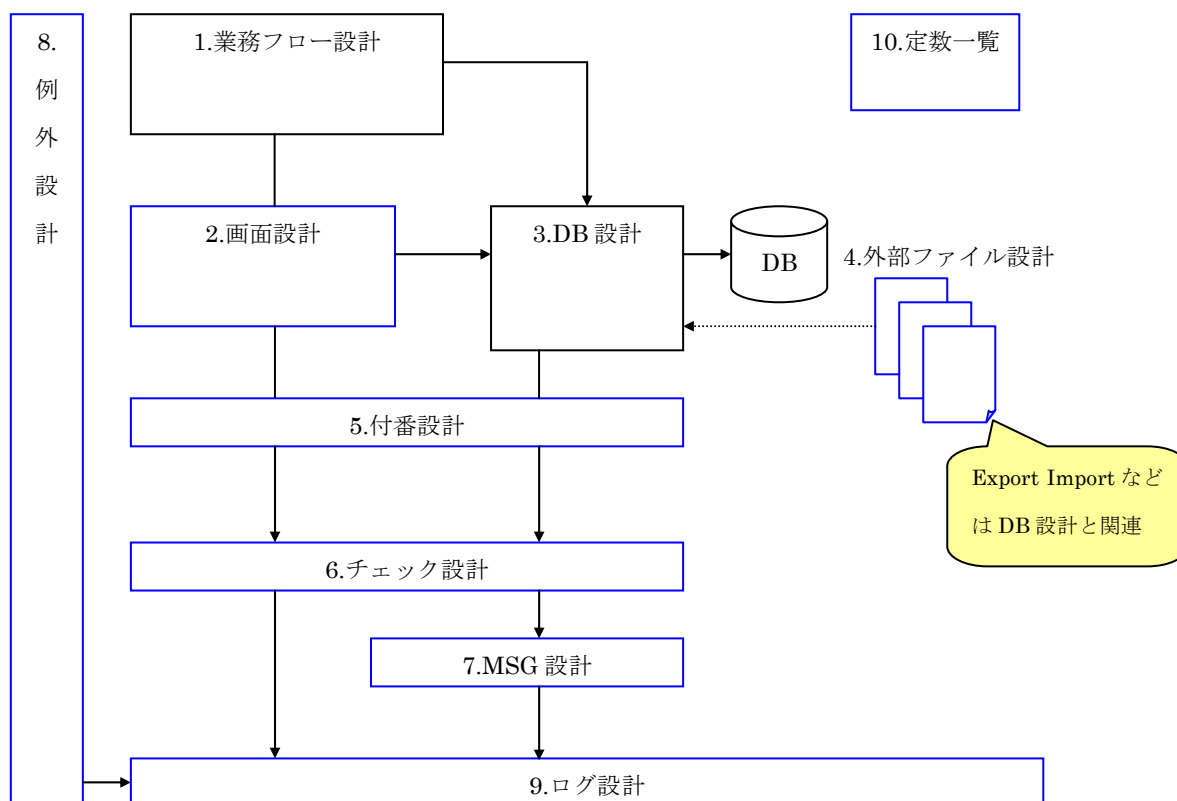
当指針は、内部設計を作成するエンジニア・プログラム開発者に対しての資料となるように作成しております。

またお客様と利用されるシステムエンジニアとがシステム内容を決定する為の資料でもあります。

1-2. ドキュメント構成

ドキュメント名称	備考
1. 業務フロー設計	外部設計にて作成するドキュメント
2. 画面設計	【概要】 イベント処理仕様 【役割】 イベントに対する仕様の明確化
3. DB 設計	外部設計にて作成するドキュメント
4. 外部ファイル設計	【概要】 外部ファイルのフォーマットなどの仕様 【役割】 システムと外部ファイルとの関係の明確化
5. 付番設計	【概要】 採番仕様 【役割】 採番のルールの明確化とコード名称の体系化
6. チェック設計	【概要】 データ入力時などのチェック仕様 【役割】 チェックの項目と内容の明確化
7. 例外設計	【概要】 例外発生時の処理に関する仕様 【役割】 例外内容と対処方法の明確化
8. メッセージ設計	【概要】 エラー発生時などユーザに伝えるメッセージの仕様 【役割】 システムで利用すべきメッセージの明確化
9. ログ設計	【概要】 ログ出力のタイミングと出力フォーマット 【役割】 運用ログ、エラーログ仕様の明確化
10. 定数一覧設計	【概要】 システムで利用される固定値の一覧 【役割】 固定で利用する設定内容と値の明確化

1-3. ドキュメント関連図



第2章 設計書について

2-1 画面設計

(1) イベント処理一覧

①記述すべきこと

- ・INPUT(入力情報)
- ・PROCESS(処理内容)
- ・OUTPUT(出力情報)

②ルール

- ・処理内容では、対象テーブルを論理名で記述すること
- ・データの選択条件を記述すること
- ・テーブル（対象データ）のカラム名は物理名で記述すること
- ・すべてのアクションについて記述すること
- ・複雑な処理は図を利用して完結に記述すること

③成果物

基本設計_画面_[画面名].xls	1-1. 画面レイアウト
-------------------	--------------

2-2 外部ファイル設計

(1) 環境設定ファイル

①記述すべきこと

- ・システムの設定情報
- ・データベース接続情報
- ・アプリケーション設定情報

②ルール

- ・KEY 値と設定値を記述すること

③成果物

基本設計_環境設定ファイル.xls	2-1. 環境設定ファイル	2-1-1. 設定項目一覧
-------------------	---------------	---------------

(2) 入出力ファイル

①記述すべきこと

- ・ サンプルレイアウト
- ・ ファイル仕様
- ・ 自システムとの対応表

②ルール

- ・ サンプルは、単体テストで利用出来る形式で記述する
- ・ 外部ファイルの形式・制限を記述する
- ・ 自システムとの対応項目は、テーブル項目の物理名で記述する
- ・ 明確化すべき項目についての対応方法を記述する

③成果物

基本設計_外部ファイル_入出力ファイル.xls	2-2. 入力ファイル	2-2-1. ファイルレイアウト 2-2-2. ファイル説明
	2-3. 出力ファイル	2-3-1. ファイルレイアウト 2-3-2. ファイル説明

2－3 例外設計

(1) 例外処理一覧

①記述すべきこと

- ・システム共通の例外
- ・お客様では対応不可能な例外
- ・例外発生時の動作仕様

②ルール

- ・例外発生が確認出来る対応方法を記述すること
- ・例外発生後の対応方法を記述すること

③成果物

基本設計_共通_例外処理	3-1. 例外処理一覧
--------------	-------------

2-4 ログ設計

(1) システムログ

①記述すべきこと

- ・ システムログ
- ・ データ更新ログ

②ルール

- ・ 状況を解析出来るログ仕様を記述する

③成果物

基本設計_共通_ログ.xls	4-1. ログ一覧	4-1-1. システムログ一覧 4-1-2. データ更新ログ一覧
----------------	-----------	-------------------------------------

2-5 定数一覧

(1) 定数一覧

①記述すべきこと

- ・ システム内固定の情報

②ルール

- ・ キー値と設定値を記述する

③成果物

基本設計_共通_定数仕様.xls	5-1. 定数一覧
------------------	-----------

第3章 参考

設計書に対する過去の問い合わせ

(1) 【問合】画面の各項目の **maxlength** などがわからない

【原因】 マスタプログラム作成を DB 設計書と画面 HTML のみで
依頼した為

【対応】 **maxlength** は DB 設計書に従い、画面は提供している html を使う
ように指示

(2) 【問合】画面入出力仕様のテーブル対応項目が判りにくい

【原因】 テーブル対応項目が論理項目名で記述してあり、論理名の似た項目
名がある

【対応】 テーブル対応項目は物理名で記述する

(3) 【問合】DB設計のテーブルレイアウトの項目名 **suffix** 命名規約が判り難い

【原因】 命名規約が日本語・英語で混在である

【対応】 判りやすい名前をつける事を優先しており、日本にて英語名で浸透
している項目名については英語とし、それ以外は日本語としており
ます。

第4章 エクスブリッジからのお知らせ

■ オープンソース活動に参加しています

エクスブリッジはオープンソース活動に積極的に参画しています。

開発実績の中で培ったノウハウをオープンソースソフトウェアとして提供し、社会に貢献していきたいと考えています。

詳細はEOS Projectサイトをご参照ください。 <http://eos.exbridge.jp/>

■ 自社製品パッケージを開発しています

エクスブリッジは、基幹業務システム、動画配信システム、携帯ソリューション、オフショア開発を得意とする企業です。

2008年より SaaS 事業を開始し、お客様のあらゆる要望に対応しています。

詳細はエクスブリッジ公式サイトをご参照ください。 <http://exbridge.jp/>

■ 協業パートナーを募集しています

1) 販売パートナー

販売代理店として、弊社製品・サービスを仕切り価格で仕入れていただき、エンドユーザ様に再販していただくパートナーです。

2) 開発パートナー

弊社製品のカスタマイズ開発を請けて頂くパートナーです。

3) OEMパートナー

弊社製品・サービスを自社ブランドの製品・サービスとして販売していただく、パートナーです。

■ ご連絡・ご相談をお待ちしております

エクスブリッジの取組および製品に興味をお持ちになられた方、共感を覚えていただいた方は、是非ともご連絡をお願いします。社員一同、精一杯の誠意を込めて、対応させていただきます。

資料請求、製品説明依頼、協業依頼等の連絡はこちらまで。

=====

T E L : 052-533-0043 / F A X : 052-581-6081
E - M A I L : info@exbridge.jp

=====